

平成29年度 行政評価事業別シート

	<input type="checkbox"/>	実計対象	<input type="checkbox"/>	評価対象	<input checked="" type="checkbox"/>	新規	<input type="checkbox"/>	完了事業	<input type="checkbox"/>	ゼロ予算事業	<input type="checkbox"/>	担当者	丸山孝幸
		全体計画						経費区分		-		内線	245-1770
事務事業名	11718 動物園施設整備事業												
所 属	200200 まちづくり推進部・まちづくり課												
施 策	06023100 良好な景観要素の保全と育成の推進												
予算 科目	会計	01 一般会計											
	科目	080404 土木費・都市計画費・臥竜公園管理事務所費											
	事業	970000 動物園施設整備事業											
事業目的						事業概要・効果							
須坂市動物園の来園者が避難する場所として、施設で使用する電力を賄うためには、太陽光発電設備の設置は有効であるため。						長野県グリーンニューディール基金事業を活用して、避難所に太陽光発電設備を設置する。							

PLAN-DO

年度実績及び予定

平成27年度 実績	平成28年度 実績
南園に防災拠点としての機能充実のため避難所（休憩所）を建設した。 施設には、授乳室、多目的トイレを併設しており、平常時は休憩所として開放しているため、多くの来園者に利用されており、利便向上を図ることができた。	平成27年度に整備をした防災拠点（避難所）に太陽光発電設備を設置し、緊急時の電力確保に努めた。
平成29年度 予定	平成30年度 予定
平成29年度事業予定無し	
平成31年度 予定	平成32年度 予定

指標名	須坂市動物園入園者数				
算式	年間入園者数				単位 人
年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
目標値	目標	160,000	150,000	150,000	150,000
	実績	136,576			
指標選定の理由	南園に休憩所を建設することにより、入園者増が見込める。				
最終年度目標の根拠	過去の実績を基に算定。				
指標名					
算式					単位
年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
目標値	目標				
	実績				
指標選定の理由					
最終年度目標の根拠					
指標名					
算式					単位
年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
目標値	目標				
	実績				
指標選定の理由					
最終年度目標の根拠					

事業費

(単位：千円)

		平成28年度 決 算	平成29年度 予 算
事業費		15,585	0
特定財源	国庫支出金	0	0
	都道府県支出金	15,422	0
	地方債	0	0
	その他	0	0
一般財源		163	0
人員数(人)	正規職員	0.1	0.0
	嘱託職員	0.0	0.0
	臨時職員	0.0	0.0
人員コスト	正規職員	721.9	0.0
	嘱託職員	0.0	0.0
	臨時職員	0.0	0.0
	計	721.9	0.0
市民一人当たりの経費		0.3	0.0
総額		16,306.9	0.0

(単位：千円)

平成28年度決算 事業費の内訳		
主な節	金額	内容
8節 報償費	0	
11節 需用費	0	
13節 委託費	465	動物園避難所太陽光発電設備設置工事設計業務委託
15節 工事請負費	15,120	動物園避難所太陽光発電設備設置工事
19節 負担金補助及び交付金	0	
その他	0	

(単位：千円)

平成29年度当初予算 事業費の内訳		
主な節	金額	内容
8節 報償費	0	
11節 需用費	0	
13節 委託費	0	
15節 工事請負費	0	
19節 負担金補助及び交付金	0	
その他	0	

CHECK

個別評価		
項目	評価観点	評価内容
必要性	<ul style="list-style-type: none"> 市民の生命・財産を守るため市が実施することが必要不可欠な事業であるか 行政内部の管理運営上必要な事業であるか 市が主体となり実施すべき事業か 法的な根拠や公的関与の妥当性はあるか 目的は結果（施策の目指す理想）に結びついているか 	必要不可欠
評価コメント	避難所という性質上、緊急時の電力確保は必要不可欠である。	
有効性	<ul style="list-style-type: none"> 事業の成果は上がっているか 目標に対する達成度は十分か 市民生活上の課題解決に貢献しているか 行政内部の管理上の課題解決に貢献しているか 事業の目的が達成できるような事業内容になっているか 	大変有効
評価コメント	緊急時の電力は十分確保できると考える。	
効率性	<ul style="list-style-type: none"> 成果を落とさずにコストを削減する方法はあるか 効率性向上に努めているか 使用料などの受益者負担や補助対象事業の範囲など、財源確保の余地はないか 	向上
評価コメント	余剰電力を南園の遊具（バッテリーカー）の充電に利用できている。	

振り返り（決算年度の取組み課題）

緊急時の電力確保に加え、遊具の充電にも利用できたことでコストの削減ができた。

ACTION

1次評価

次年度以降の方向性	統合・終了
総合評価コメント	
避難所の設備であるため、今後、メンテナンスに十分配慮する必要がある。	

2次評価

次年度以降の方向性	統合・終了
2次評価コメント	
避難所の設備であるため、今後、メンテナンスに十分配慮する必要がある。	

外部評価

次年度以降の方向性	
外部評価コメント	